SONY

4-667-207-**01** (1)

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

15型 TFT液晶デジタルディスプレイ

PCVD-15XM1

PCVD-15XT1

17型 TFT液晶デジタルディスプレイ

PCVD-17SM1

© 2002 Sony Corporation

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4〜7ページの注意事項をよくお読みください。
製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

すぐにVAIOカスタマーリンク修理窓口、または販売店に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- ディスプレイを落としたり、キャビネットを破損したとき

1 電源を切る
2 電源コードや接続ケーブルを抜く
3 VAIOカスタマーリンク修理窓口、または販売店に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

風呂・シャワー室での使用禁止

接触禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

目次

⚠ 警告・⚠ 注意 4
使用上のご注意 8
各部の名前とはたらき 10
接続と設定 14
手順1：コンピュータにつなぐ 14
手順2：キーボードとマウスをつなぐ 15
手順3：電源コードをつなぐ 16
手順4：電源を入れる 16
ディスプレイの高さと角度を調整する 18
ペンタブレットを使うときは（PCVD-15XT1のみ） 19
省電力（パワーセービング）機能 20
困ったときのQ&A 21
本機の症状と対処のしかた 21
お問い合わせ先について 24
保証書とアフターサービス 25
主な仕様 26

- VAIO はソニー株式会社の商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- VESAとDDCは、Video Electronics Standard Associationの商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

機銘板ラベルは、液晶ディスプレイスタンドの底面に貼付してあります。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本書で使われているイラストについて

本書で使われているイラストは実際のものと異なる場合があります。

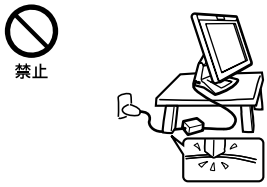
⚠警告

火災　感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。万一電源コードが傷んだ場合は、VAIOカスタマーリンク修理窓口、または販売店に交換をご依頼ください。



雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

分解や改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となります。内部の点検や修理はVAIOカスタマーリンク修理窓口、または販売店にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、VAIOカスタマーリンク修理窓口、または販売店にご依頼ください。

付属の電源コードを使用する

それ以外の電源コードを使用すると、火災や感電の原因となります。

本機は国内専用です

交流100Vでお使いください。
海外などで、異なる電圧で使うと、火災や感電、故障の原因となることがあります。

水のある場所に置かない

水が入ったり、濡れたり、風呂場で使うと、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用には特にご注意ください。

目や口に液晶を入れない

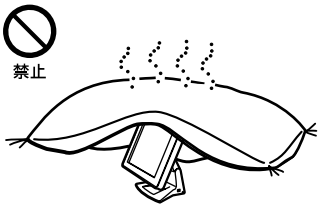
液晶パネルが破損すると、破損した部分から液晶（液状）が漏れることがあります。この液晶に素手でふれたり、口に入れたりしないでください。中毒やかぶれの原因になることがあります。誤って、目や口に入ったときは、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

⚠注意 下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品**に**損害**を与えたりすることがあります。

通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、ケースが変形したり、火災の原因となることがあります。通風を確保するために、製品の周囲にはものを置かないでください。

- あお向けにしない。
- 布や布団を上に置かない。



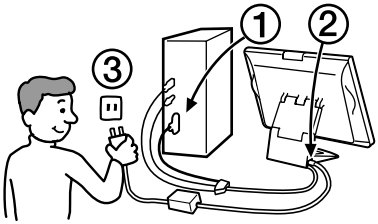
電源プラグをつなぐのは、コンピュータ機器との接続が終わってから

電源プラグをコンセントに差し込んだまま接続すると、感電の原因となることがあります。

接続が終わったあと、ディスプレイの電源コードをディスプレイ本体につないでから、壁のコンセントに差してください。

電源コードを抜くときは壁側コンセントから抜く

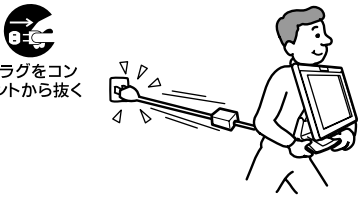
壁側コンセントからではなく、ディスプレイ側から先に抜くと感電することがあります。抜くときは右図の③②①の順です。抜くときは必ずコードでなくプラグをもって抜いてください。



移動させるときは、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。



濡れた手で電源プラグにさわらない

濡れた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間、ご使用にならないときは、電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない

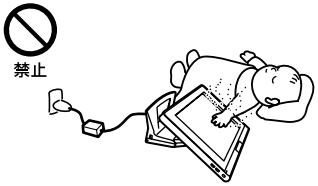
火災や感電の原因となることがあります。

安定した場所に設置する

ぐらついた台の上や傾いた所等に置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

通電中の製品に長時間ふれない

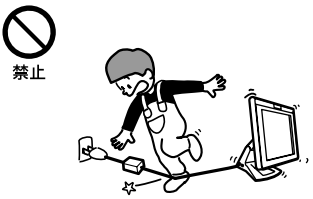
温度が相当上がることがあります。
長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。



人が通行するような場所に置かない

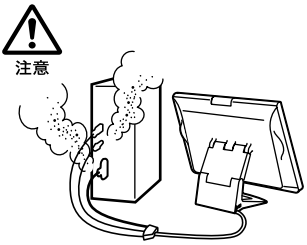
コード類は正しく配置する

電源コードや信号ケーブルは、足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。人が踏んだり、引っかけたりするような恐れのある場所を避け、十分注意して接続・配置してください。



コネクタはきちんと接続する

- コネクタ（接続端子）の内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート（短絡）して、火災や故障の原因となることがあります。
- コネクタに固定用のスプリングやネジがある場合は、それらで確実に固定してください。接続不良が防げます。
- アース線のあるコネクタには必ずアースを接続してください。



使用上のご注意

輝点・滅点について

画面上に常時点灯している輝点（赤、青、緑など）や滅点がある場合があります。液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素があります。また、見る角度によってすじ状の色ムラや明るさのムラが見える場合があります。

これらは、液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。これらの点をご了承の上、本機をお使いください。

電源について

付属のACアダプタをお使いください。

使用・設置場所について

次のような場所での使用・設置はおやめください。

- 異常に高温になる場所
  炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内はとくに高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど、温度の高い場所
  変形したり、故障したりすることがあります。
- 振動の多い場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることがあります。

液晶画面について

- 液晶画面を太陽に向けたままにすると、液晶画面を傷めてしまいます。窓際や室外に置くときなどはご注意ください。
- 液晶画面を強く押したり、ひっかいたり、上にものを置いたりしないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。
- 寒い所でご使用になると、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。

- 静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに元に戻ります。
- 使用中に画面やキャビネットがあたたかくなることがありますが、故障ではありません。

内蔵カメラ（MOTION EYE）について

- レンズを鋭利なものでつついたり、触ったりしないでください。
- レンズ（玉）を絶対に拭かないでください。レンズにゴミなどが付着してもレンズを直接レンズ拭きなどで拭いたりしないで、スチルカメラ用のブロアなどで吹き取ってください。
- 長時間、強い光（とくにスポット光）がレンズ（撮像素子）に入らないようにしてください。カメラを長時間使用しない場合は、レンズを下向きにしてください。
- かんきつ類の果汁（オレンジなど）を付着させることは絶対に避けてください。

お手入れについて

- お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 液晶の画面は特殊加工がされていますので、なるべく画面に触れないようにしてください。また画面の汚れを拭き取るときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

搬送するときは

- 本機を運ぶときは、本機につないでいるケーブル等をすべてはずし、画面の下部を両手でしっかりと持ってください。落としたりするとけがや故障の原因となることがあります。
- 修理や引っ越しなどで本機を運ぶ場合は、お買い上げ時に本機が入っていた箱と、クッション材を使ってください。

廃棄するときは

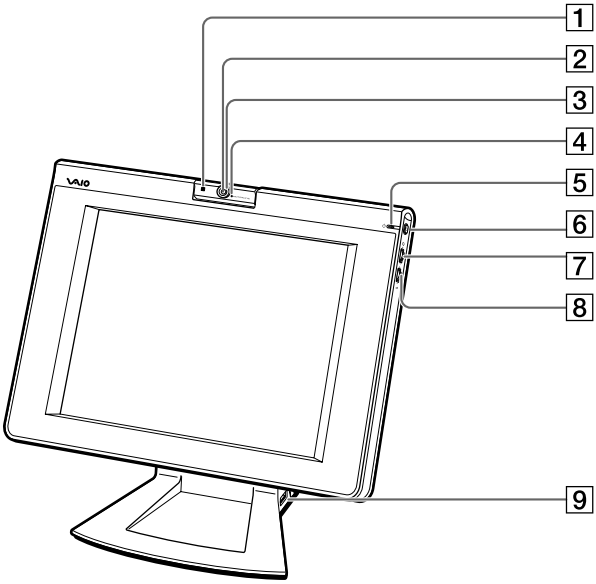
- **一般の廃棄物と一緒にしないでください。**
  ごみ廃棄場で処分されるごみの中にディスプレイを捨てないでください。
- **本機の蛍光管の中には水銀が含まれています。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。**

各部の名前とはたらき

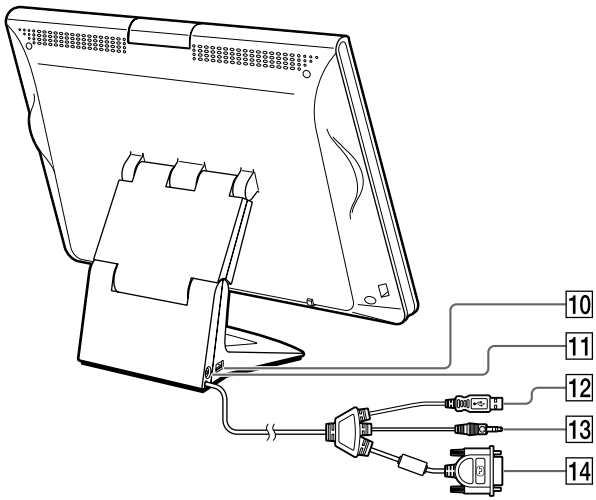
本機をお使いになる前に、26ページに掲載されている付属品が揃っていることをご確認ください。
使いかたについての詳しい説明は（　）内のページをご覧ください。

ちょっと一言
イラストは実際のものと若干異なる場合があります。

表



裏



1 **内蔵マイク**
音声を記録します。

2 **内蔵カメラ（MOTION EYE）（12ページ）**
動画や静止画を撮影します。

3 **フォーカスリング（12ページ）**
内蔵カメラのピントを調節します。

4 **カメラランプ**
撮影中に緑色に点灯します。

5 ⏻ **（電源）ランプ**
電源が入ると緑色に点灯します。
省電力状態のときはオレンジ色に点灯します。

6 ⏻ **（電源）ボタン（16ページ）**
電源を入／切します。

7 ☼ **（明るさ調節）ダイヤル**
画面の明るさを調節します。

8 ◿ **（音量調節）ダイヤル**
音量を調節します。

9 **（USB／マウス）コネクタ**
マウスを接続します。

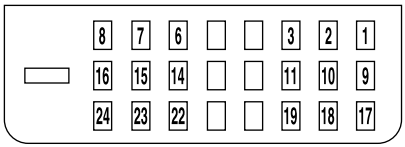
10 **（USB／キーボード）コネクタ**
キーボードを接続します。

11 **DC IN（電源入力）コネクタ**
ACアダプタコードを接続します。

12 **USB（Universal Serial Bus）入力コネクタ**
コンピュータのUSBコネクタに接続します。

13 **音声入力コネクタ**
コンピュータのPHONES（ヘッドホン）コネクタに接続します。

14 **DVI入力コネクタ**
コンピュータのDVIコネクタに接続します。



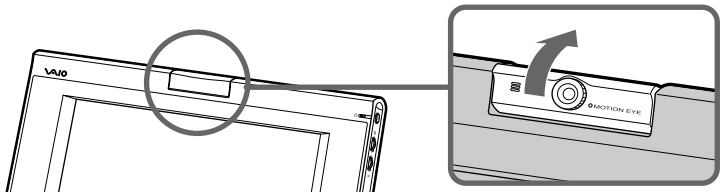
ピン番号	信号名
1	TMDS Data 2-
2	TMDS Data 2+
3	TMDS Data 2 Shield
6	DDC Clock
7	DDC Data
9	TMDS Data 1-
10	TMDS Data 1+
11	TMDS Data 1 Shield
14	+ 5V Power
15	Ground (for +5V)
16	Hot Plug Detect
17	TMDS Data 0-
18	TMDS Data 0+
19	TMDS Data 0 Shield
22	TMDS Clock Shield
23	TMDS Clock +
24	TMDS Clock -

内蔵カメラ（MOTION EYE）を操作するには

本機には内蔵カメラ（MOTION EYE）が搭載されています。内蔵カメラの角度やピントを調節するには、下記のように操作します。

内蔵カメラの角度を変更する

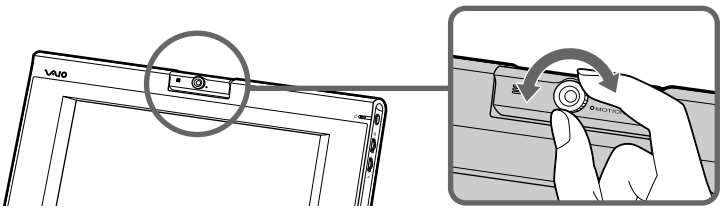
内蔵カメラの使用時は、レンズが手前を向くように内蔵カメラを回転させます。



回転の可動範囲は180°です。

内蔵カメラのピントを調節する

ピントを合わせるには、レンズ周りのフォーカスリングを回転させます。

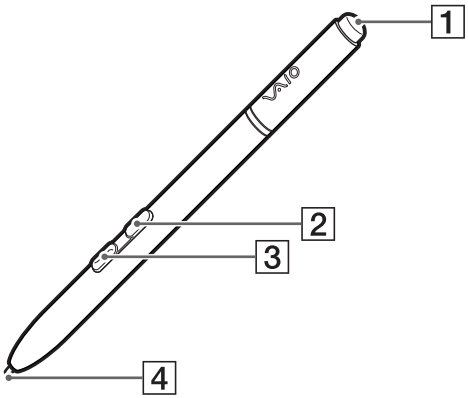


フォーカスリングの可動範囲は80°です。

ご注意

- 内蔵カメラの角度を変更するときは、可動範囲（180°）以上に回転させないでください。無理に回転させようとすると、カメラが破損する場合があります。
- フォーカスリングを回転させるときは、可動範囲（80°）以上に回転させないでください。無理に回転させようとすると、カメラが破損する場合があります。
- 内蔵カメラの角度を調整したり、フォーカスリングを回転させるときは、レンズ（玉）に手が触れないようにしてください。手が触れるとレンズを傷つけるおそれがあります。

ペン（PCVD-15XT1のみ）

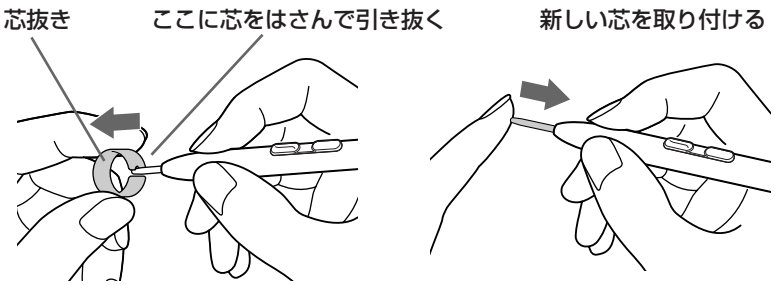


1 テールスイッチ
2 セカンドサイドスイッチ
3 サイドスイッチ
4 ペン先

ペン先をかえるには

長い間ペンを使っているとペン先がすりきれたり、汚れたりして、デスクトップ画面のポインタの反応が遅くなったり、文字や絵がかきづらくなることがあります。

このときは、ペン先に付いている芯を付属の芯抜きで取り、付属の新しい芯に取りかえてください。



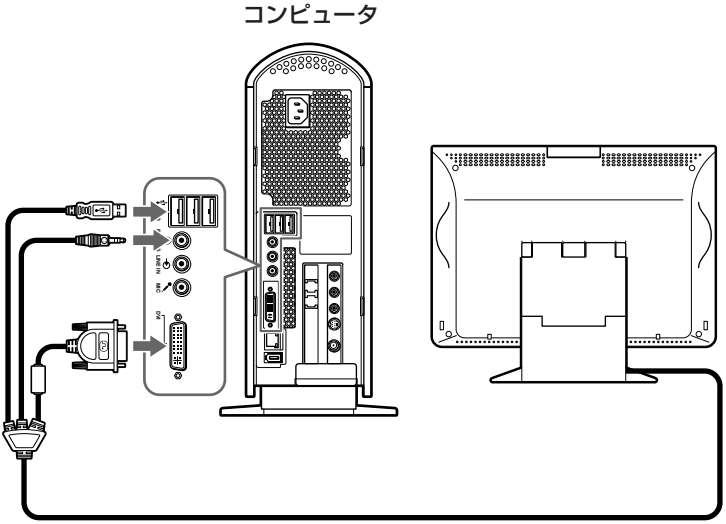
接続と設定

手順1：コンピュータにつなぐ

本機とコンピュータの電源を切った状態でつないでください。

ご注意

- DVI入力コネクタのピンに、直接手を触れないでください。
- コンピュータがスタンバイや休止状態のときにコネクタ類の抜き差しをしないでください。必ず電源を切った状態で行ってください。



上からUSBコネクタ*、PHONESコネクタ、DVIコネクタへ

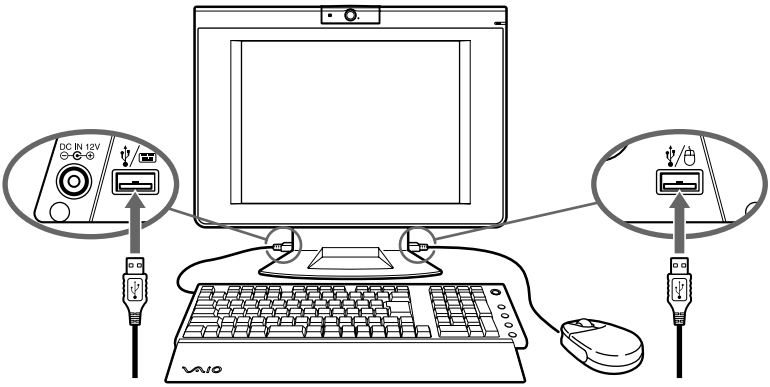
* USB入力コネクタは、コンピュータ後面の最も側面に近いUSBコネクタに差し込んでください。

ちょっと一言

イラストは実際のものと若干異なる場合があります。

手順2：キーボードとマウスをつなぐ

本機とコンピュータの電源を切った状態でつないでください。



ご注意

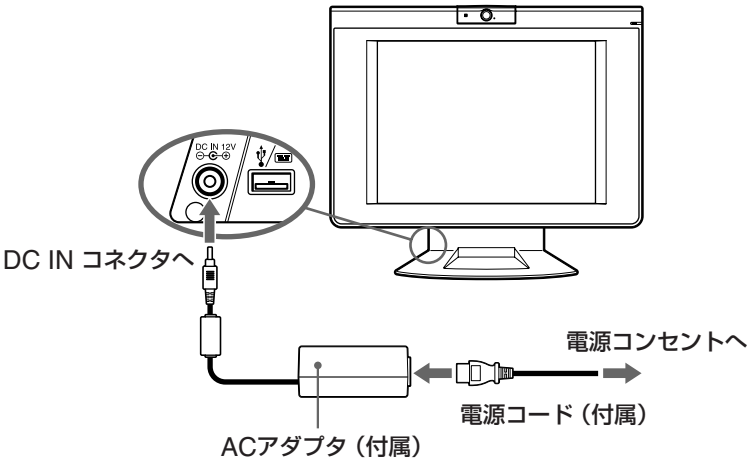
- キーボードとマウスのコネクタの位置を間違えないように、よく確かめてから接続してください。
- キーボードやマウス以外のUSB機器をつないだ場合、正常に動作しないことがあります。
- コンピュータがスタンバイや休止状態のときに、USBコネクタの抜き差しをしないでください。必ず電源を切った状態で行ってください。

手順3：電源コードをつなぐ

本機とコンピュータの電源を切った状態でつないでください。本機にACアダプタと電源コードをつないでから、電源コンセントへ差し込みます。

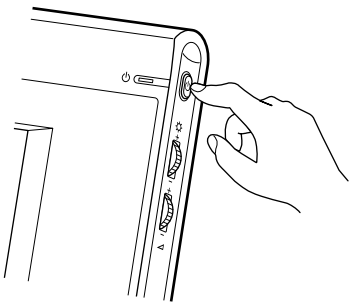
ご注意

付属のACアダプタ以外使用しないでください。故障の原因となります。



手順4：電源を入れる

本機の⏻（電源）ボタンを押して電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。



これで、本機を使用できる状態になりました。

ディスプレイの電源を入れても画面に画像が出ないときは

- 付属のACアダプタが使用されているか確認する。
- 正しく接続されているか確認する。
- ☼（明るさ調節）ダイアルで、画面の明るさを調節してみる。
- 「NO INPUT」と表示され、⏻（電源）ランプがオレンジ色に点灯している場合、コンピュータが省電力状態になっている。キーボードのキーのどれかを押してみるか、マウスを動かしてみる。
- 「OUT OF RANGE」と表示されている場合、本機をつなぐ前につないでいたディスプレイがあるときは、それにつなぎ換えてみる。
  画像が出たら、「画面のプロパティ」画面で解像度をPCVD-15XM1またはPCVD-15XT1の場合は1024×768ピクセル、PCVD-17SM1の場合は1280×1024ピクセルに設定し、リフレッシュレートを60Hzに設定する。

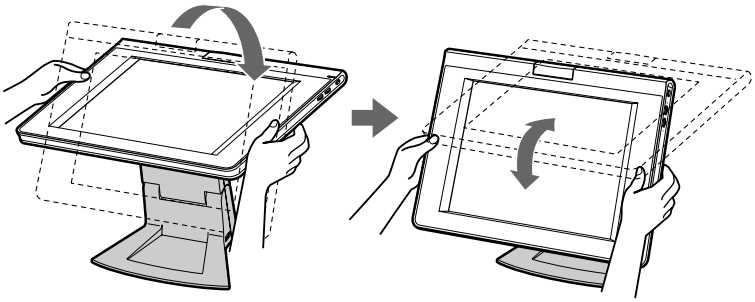
くわしくは、「本機の症状と対処のしかた」（21ページ）をご覧ください。

ディスプレイの高さと角度を調整する

- PCVD-15XM1

本機の画面の高さと角度を調整するときは、両手を画面の側部に添えます。画面を大きく後方へ倒してから手前に起こして高さを調整し、そのあと、画面の角度を調整します。

❶ 画面を大きく後方へ倒す。　　**❷ 角度を調整する。**

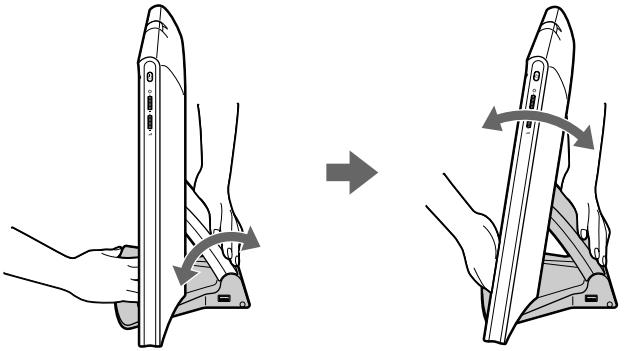


- PCVD-17SM1

本機の画面の高さを調整するときは、片方の手をアームに添え、もう片方の手を台座に添えます。

アームで高さを調整し、そのあと、台座に添えていた手を画面下部に添えて画面の角度を調整します。

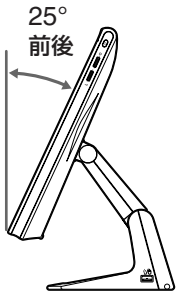
❶ アームの角度を調整する。　　**❷ 画面の角度を調整する。**



ちょっと一言

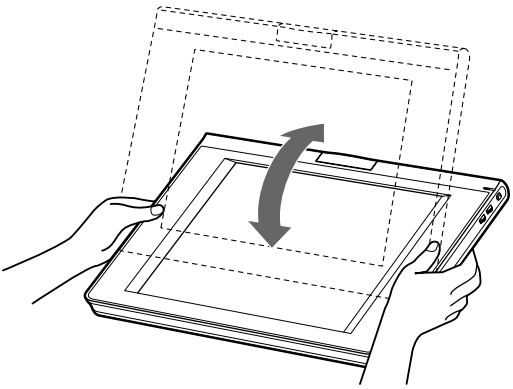
本機は、人間工学的に見やすい角度に調整できるよう設計されています。

本機は、画面がキーボードに触れない程度の高さに設置し、垂直から25°前後傾けた目にやさしい角度（エルゴノミクスアングル）に調整してお使いになることをおすすめします。



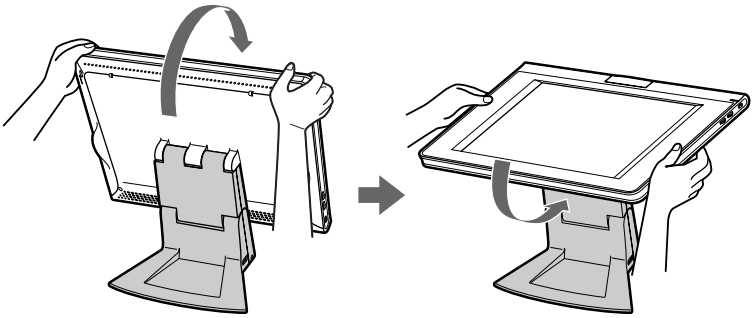
ペンタブレットを使うには（PCVD-15XT1のみ）

液晶ディスプレイをペンタブレットとして使うときは、両手を液晶ディスプレイの側部に添えて、ディスプレイの下端（前側）が接地する位置まで移動します。そのあと、画面の角度を調整します。



両手を液晶ディスプレイの側部に添えて、ディスプレイの下端（前側）が接地するまで移動し、ディスプレイを見やすい角度に調整する。

液晶ディスプレイとして使うときは



❶ ディスプレイの下部を一番上まで持ち上げる。

❷ ディスプレイ画面を手前に向けて、見やすい角度に調整する。

省電力（パワーセービング）機能

本機は、VESAおよびエネルギースタープログラムのパワーセービングガイドラインに対応しています。DPMS（Display Power Management Signaling）に対応して、操作をしていないときは自動的に次の省電力状態になります。

本機の状態	消費電力*			⏻（電源）ランプ
	PCVD-15XT1	PCVD-15XM1	PCVD-17SM1	
通常動作時	42W以下	38W以下	51W以下	緑点灯
サスペンド	6W以下	3W以下	3W以下	オレンジ点灯
電源：切	6W以下	3W以下	3W以下	消灯

* USB機器（キーボード、マウス）非接続時の、ACアダプタ分を含む消費電力です。

ちょっと一言

デスクトップ画面左下の スタート をクリックして［マイコンピュータ］をクリックすると表示される、「マイコンピュータ」画面の［スキャナとカメラ］にあるカメラアイコンを起動しているときは、スタンバイや休止状態に設定していても、スタンバイや休止状態にならない場合があります。

困ったときのQ&A

サービス・サポート窓口にご相談になる前に、下記の項目をもう1度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときは、VAIOカスタマーリンクにご相談ください。詳しくは、「お問い合わせ先について」（24ページ）をご覧ください。

本機の症状と対処のしかた

コンピュータなど本機に接続している機器が原因の場合は、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

Q　⏻（電源）ランプが緑色に点灯しているのに画像がでない（または消える）。

A

→ ACアダプタが付属品か確認する。

Q　⏻（電源）ランプが点灯していない。

A

→ 電源コードを接続し直す。

→ ⏻（電源）ボタンを押す。

→ ACアダプタのLEDの点灯を確認する。

Q　「NO INPUT」という警告表示が出て画像が出ない。または、⏻（電源）ランプがオレンジ色に点灯している。

A

→ DVI入力コネクタを正しくつなぐ（14ページ）。

→ DVI入力コネクタのピンが曲がっている。まっすぐに直す。

■ コンピュータなど本機につないでいる機器が原因の場合

→ コンピュータが省電力状態になっている。キーボードのキーのどれかを押してみるか、マウスを動かしてみる。

→ コンピュータの電源を入れる。

次のページにつづく

Q 「OUT OF RANGE」という警告表示が出て画像が出ない。

A

■ **コンピュータなど本機につないでいる機器が原因の場合**

→ 入力信号の周波数が、本機の仕様に合っていない。本機をつなぐ前につないでいたディスプレイがあるときは、それにつなぎ換えてみる。画像が出たら、解像度とリフレッシュレートを以下に設定する。

PCVD-15XM1、PCVD-15XT1
解像度：1024×768ピクセル、リフレッシュレート：60Hz

PCVD-17SM1
解像度：1280×1024ピクセル、リフレッシュレート：60Hz

Q しばらくすると、ディスプレイの画面が消えてしまう。

A

■ **コンピュータなど本機につないでいる機器が原因の場合**

→ コンピュータの省電力設定をオフにする。

■ **電源、ACアダプタが原因の場合**

→ ACアダプタが専用の型名か確認する。異なるACアダプタの場合は、付属の専用ACアダプタに交換する。付属の専用アダプタ以外は、使用しないでください。

Q 画像が暗い。

A

→ ☼（明るさ調節）ダイヤルで画面の明るさを調節する（11ページ）。

→ 電源を入れたあとは、画面が明るくなるまでしばらく時間がかかります。

Q 内蔵カメラのピントが合わない。

A

→ ピントを合わせるには、レンズ周りのフォーカスリングを回転させます（12ページ）。

Q　内蔵カメラ使用時に音が出ない

A

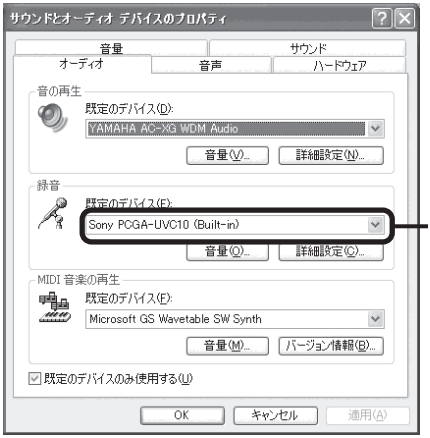
→ 内蔵カメラの使用時に音が出ない場合は、次の手順で操作して設定を確認します。

1 デスクトップ画面左下の スタート をクリックして、［コントロールパネル］をクリックする。

2 ［サウンド、音声、およびオーディオデバイス］、［サウンドとオーディオデバイス］アイコンを順にクリックする。
「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」画面が表示されます。

3 ［オーディオ］タブをクリックします。

4 「録音」の「既定のデバイス」が「Sony PCGA-UVC10 (Built-in)」になっているか確認します。

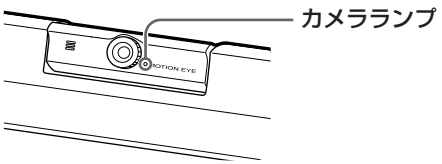


「Sony PCGA-UVC10 (Built-in)」が選択されていることを確認する。

Q　内蔵カメラの映像が画面に表示されない

A

→ Network Smart Caputureが起動しているか確認する。
Network Smart Caputureが起動していて撮影を行っている場合、カメラランプが緑色に点灯します。



Network Smart Caputureについて詳しくは、Network Smart Caputureのヘルプをご覧下さい。

お問い合わせ先について

「故障かな？と思ったら」の項目をチェックしても具合が悪いときは、以下のお問い合わせ先にご相談ください。

VAIOカスタマーリンク

電話番号

（0466）30-3000

受付時間

平日	10時～20時	一般的にお電話は午前中より午後の方がつながりやすくなっております。
土、日、祝日（年末年始は除く）	10時～17時	

お電話は音声認識を用いた自動音声のアナウンスに従って、ご希望のメニューをお選びください。各メニューの担当オペレーターが対応いたします。

お電話の前に以下の内容をご用意ください。

①お客様の**VAIOカスタマーID**
②本機の**型名**：
③本機の**製造番号**（保証書などに記載されている7桁の番号です）
④カスタマー登録していただいたときの**電話番号**、または登録予定の**電話番号**

ちょっと一言

発信者番号通知でお電話していただくとよりスムーズに担当者につながります。

⑤本機を接続している**コンピュータ名**（型名）
⑥表示された**エラーメッセージ**
⑦コンピュータに付属していないソフトウェアを追加した場合は、その**ソフトウェアの名前**とバージョン
⑧トラブルが発生する前または**直前に行った操作**
⑨トラブルがどのくらいの**頻度**で再現するか
⑩その他お気づきの点

修理の場合は

⑪コンピュータに付属のVAIOカルテ（修理をお申込みになるとき）
⑫筆記用具（修理を受付する際にお伝えする修理受付番号を控えるのに必要です）

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはVAIOカスタマーリンクへご連絡ください

VAIOカスタマーリンクについては、「お問い合わせ先について」（24ページ）をご覧ください。または、本機に添付の「バイオ サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保証期間内であっても、有償修理とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

修理について

本機は引取修理を行っています。
当社指定業者がお客様宅に修理機器をお引き取りにうかがい、修理完了後にお届けします。詳しくはコンピュータ本体に添付の「バイオ サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

部品の保有期間について

当社ではコンピュータディスプレイの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、VAIOカスタマーリンク修理窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- **型名：**PCVD-15XM1, 15XT1, 17SM1など
- **製造番号：**
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **購入年月日：**
- **型名、製造番号は機銘板ラベルに記載されています。**

主な仕様

モデル		PCVD-15XT1	PCVD-15XM1	PCVD-17SM1
LCDパネル		a-Si TFTアクティブ マトリックス（S-IPS）	a-Si TFTアクティブ マトリックス	
画面サイズ		15インチ		17インチ
有効画素数		99.99%		
解像度（水平×垂直）		1024×768		1280×1024
内蔵スピーカー		スピーカー出力：3.0W+3.0W		
内蔵カメラ	撮像素子	1/5.5型プログレッシブスキャンCMOS		
	画素数	37万画素（有効画素数34万画素）		
	レンズ	2群2枚、F3.4、焦点距離f=2.8mm		
	キャプチャ形式／サイズ	YUY2／RGB 24ビット 80×60、160×120、176×144、320×240、352×288、640×480		
	表示フレーム数	最大30フレーム／秒*		
内蔵マイクロホン		エレクトレットコンデンサマイクロホン		
内蔵ペンタブレット		電磁誘導方式 （電磁授受採用方式）	–	–
電源		ACアダプタ 入力：AC100V-240V／1.2A／50-60Hz（付属電源コードはAC100V用） 出力：DC12V／4A		
液晶ディスプレイ電源定格		入力：DC12V／2.8A	入力：DC12V／2.5A	入力： DC12V／3.4A
消費電力量** （通常動作時）		42W以下	38W以下	51W以下
動作温度		5°C～35°C		
最大外形寸法 （幅／高さ／奥行き）		約436×364×172mm		約462×395×198mm
質量		約5.4kg（付属品含まず）	約5.0kg（付属品含まず）	約6.0kg（付属品含まず）
プラグ&プレイ機能		DDC2B		
主な付属品		• ACアダプタ（1） • 電源コード（1） • 保証書（1） • 取扱説明書（本書、1） • ペン（1） • ペンスタンド（1） • 替え芯（5） • 芯抜き（1）	• ACアダプタ（1） • 電源コード（1） • 保証書（1） • 取扱説明書（本書、1）	

* コンピュータのスペック、アプリケーションの使用状態などにより異なります。
** ACアダプタ分を含む、USB機器非接続時の消費電力です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- 包装用緩衝材に段ボールを使用しています。
- PCVD-17SM1は、プリント配線板にハロゲン系難燃剤を使用していません。
  また、PCVD-15XM1、15XT1は、主なプリント配線板にハロゲン系難燃剤を使用していません。
- PCVD-17SM1は、主要部のはんだ付けに無鉛はんだを使用しています。
  また、PCVD-15XM1、15XT1は、一部のはんだ付けに無鉛はんだを使用しています。
- この説明書は無塩素漂白の100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

サポート情報は
VAIOカスタマーリンクホームページへ

http://vcl.vaio.sony.co.jp/

VAIOホームページ
バイオを楽しく使っていただくための情報をご案内します。
http://www.vaio.sony.co.jp/

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35
http://www.sony.net/

Printed in Japan